

明治大学・徳島県・徳島大学連携講座

大災害時代へ、 その 備えは？

水害、地震、津波、
激甚化する災害からの
教訓とこれからの
備えを考える

開催日時

10/13 sun 13:00~16:00

開催場所

明治大学駿河台キャンパス
東京都千代田区神田駿河台1-1
リバティタワー 1階 リバティホール

プログラム

- 基調講演
大規模水害の時代に備える
中野 晋
(徳島大学教授・環境防災研究センター長)
- 一般講演
災害復興から考える「災害大国≠減災大国」
小林 秀行
(明治大学情報コミュニケーション学部専任講師)

家族の住まい方と
災害からの生活再建

山中 英生
(徳島大学教授・副理事(地域連携担当)・
人と地域共創センター長)

●パネルディスカッション
大災害時代に備えて

コーディネーター
山中 英生
パネラー
中野 晋
小林 秀行
徳永 雅彦
(徳島県危機管理部 次長(事前復興・連携担当))



日本列島は毎年、豪雨、地震等の災害に見舞われています。もはや「被災」は決して他人事ではありません。今後、地球温暖化が進むと、ますます大災害が頻発する時代となることが予想されます。こうした災害に備えるために、大水害、地震、津波などの近年の災害の特徴、復旧・復興への人々の取り組みを学び、事前に備えるための仕組み作り、備えについて幅広く学びあいましょう。

基調講演・パネラー 一般講演・パネラー パネラー



中野 晋 (なかの すずむ)

1979年3月、京大工学部土木工学科卒、1981年3月、京大大学院工学研究科土木工学専攻修士課程修了。1994年11月、博士(工学)(京大)。運輸省港湾技術研究所海洋水理部研究官、徳島大学工学部助手、講師、准教授を経て、2008年4月、大学院ソシオテクノサイエンス研究部教授。2017年4月から、徳島大学環境防災研究センター長
専門分野は、リスクマネジメント、地域防災学



小林 秀行 (こばやし ひでゆき)

2016年3月、東京大学大学院学際情報学府博士課程単位取得満期退学、翌2017年9月修了。2017年4月、博士(社会情報学)(京大)。2016年4月から明治大学情報コミュニケーション学部専任講師。
専門分野は、災害社会学、災害情報論



山中 英生 (やまなか ひでお)

1980年、京大工学部交通土木工学科卒業、同修士課程修了。1988年、工学博士(京大)京大工学部助手、徳島大学工業短期大学部助教授、徳島大学助教授(工学部)を経て、1997年4月から、徳島大学教授(工学部)。2018年4月から徳島大学副理事、2019年4月から人と地域共創センター長
専門分野は、都市交通計画、自転車利用環境、社会的合意形成論



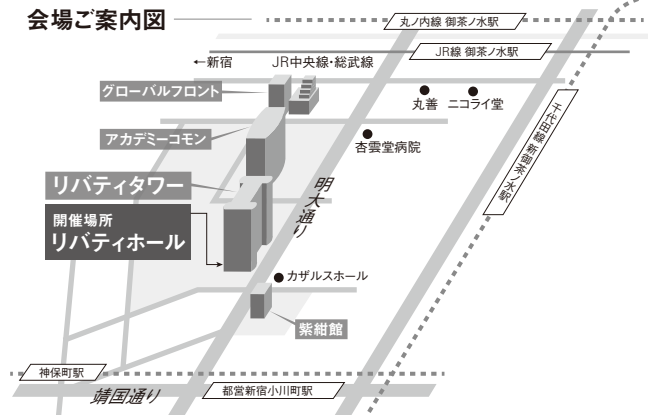
徳永 雅彦 (とくなが まさひこ)

1987年3月 徳島大学工学部建設工学科卒業、同年4月 徳島県庁に入庁。2006年4月 河川課係長、2011年5月には河川整備課課長補佐となり、治水対策を担当。2018年4月建設管理課長を経て、2019年5月から危機管理部次長。2017年3月 博士(工学)(徳島大学) 2019年7月 徳島大学環境防災研究センター客員准教授に就任
専門分野は、地域防災学

お申込

申込方法 事前予約制(全席自由、先着400名)
受付開始日 会員受付: 8月26日(月)午前10時30分
一般受付: 8月29日(木)午前10時30分
申込先 明治大学リバティアカデミー事務局
URL <http://academy.meiji.jp>
TEL 03-3296-4423
電話またはHPからお申し込みください

会場ご案内



最寄駅からのアクセス

- JR中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線[御茶ノ水駅/下車徒歩3分]
- 東京メトロ千代田線[新御茶ノ水駅/下車徒歩5分]
- 都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線[神保町駅/下車徒歩5分]

問合せ先

徳島大学 地域創生課 社会貢献係
Tel: 088-656-9752
e-mail: chkoukenc@tokushima-u.ac.jp

令和元年度 明治大学・徳島大学・徳島県連携講座 「四国八十八箇所霊場と遍路道」の姿を探る

四国遍路は弘法大師巡礼の聖地として形作られ、その歴史は1,200年を物語る。古代には空海も歩んだ修行の場を多くの僧侶が巡るなど、修行の場が定まってくる。中世には空海修行の聖地・聖跡として確立するとともに、弘法大師の「功德」を求め、僧侶の他にも庶民も参加する辺路が現れ、近世には庶民巡礼が主体となった現在の「四国遍路」の原形が形作られてくる。そして近代には外国人遍路も加わるなど、世界的視野で四国遍路が語られるようになってきた。 今回の講座では、世界の人々を引きつける「四国遍路」の魅力を新たな視点で捉え、あらためて四国遍路の姿に迫ることとする。

日時 令和元年10月4日(第1回)・11日(第2回)・18日(第3回)

※いずれも金曜日。13時から。

場所 明治大学駿河台キャンパス

- 内容・講師
- 第1回「『祀四国霊場巡拝記』(明治時代)の魅力」
明治大学名誉教授 林 雅彦
 - 第2回「四国遍路の魅力を世界に伝えたオリヴァー・ストットラー」
徳島大学教養教育院准教授 モートン 常慈
 - 第3回「海と山の遍路 一札所寺院と奥の院のあり方から」
徳島県県民環境部文化資源活用課課長補佐 早淵 隆人

主催 明治大学、徳島大学、徳島県

フィールドワーク (泊は香川県、愛媛県)

「四国八十八箇所霊場と遍路道」(定員30名)2泊3日

日程: 令和元年11月14日(木)~11月16日(土) ※受講料別途実費

- 1日目【終日】1番札所 霊山寺、2番札所 極楽寺、3番札所 金泉寺 他
- 2日目【終日】68番札所 神恵寺、69番札所 観音寺、70番札所 本山寺 他
- 3日目【午前】50番札所 繁多寺、51番札所 石手寺 他

フィールドワーク講師

- 明治大学名誉教授 林 雅彦 ● 徳島大学教養教育院准教授 モートン 常慈
- 徳島県県民環境部文化資源活用課課長補佐 早淵 隆人